



Rotary 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

31

2018年4月20日発行
通巻 第2826号

1960年創立
昭和35年2月5日

●本日4月20日金のプログラム

◎「心臓病・特に心筋梗塞について」
高木正光会員(小樽協会病院 名誉院長・小樽南RC)
■4月22日回
「IM」点鐘 15:00 グランドパーク小樽5F

●来週4月27日金のプログラム

◎スピーカー 畑中 晃佑氏
(HATAKE NO NAKA店主)

●5月4日金のプログラム

◎休会

●2017-2018年度 IRテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度会長
イアン H.S. ライズリー

2017-2018 地区目標

- 会員増強の推進
- 情報の共有
- 環境保護の取り組み
- ロータリー財団寄付を、5%増加に向け取り組む

松浦年度信条

- 善 職業奉仕
- 美 四つのテスト
- 快 楽しもう

●第30回例会報告 4月13日金 移動例会 小樽芸術の村見学

●会長の時間 松浦会長

本日は、移動例会となります。小樽芸術村、特に新しく開館いたしました似鳥美術館と、地下はアールヌーヴォー・アールデコ グラスギャラリー はじめ旧三井銀行小樽支店、ステンドグラス美術館(旧高橋倉庫) 小樽芸術村ミュージアムショップ(旧荒田商会) 4棟 ごゆっくりとご堪能ください。

●幹事報告

●各棟に説明用のイヤホンが備えておりますので各自でご利用下さい。

●委員会・同好会報告

山田青少年奉仕委員長・地山国際奉仕副委員長

第4回米山記念奨学・学友委員会

2018-2019年度奨学生・カウンセラー研修会 報告

2018年4月7日、京王プラザホテル札幌にて米山記念奨学・学友委員会、奨学生・カウンセラー研修会がされました。



【米山記念奨学・学友委員会】

活動方針として①米山記念奨学事業へのご理解・ご協力を推進します。例年通り10月の米山月間に寄付へのご協力お願い申し上げます。②米山学友会と

米山奨学生・ロータリアンとの交流を深めるための活動を支援します。

活動計画として①奨学生は各クラブ及び他クラブでの卓和を行います。②米山学友、奨学生の地区大会への参加を支援します。③米山学友、奨学生の交流とカウンセラー研修を兼ねた一泊旅行を企画し、ロータリーへの理解を深める機会といたします。④サブ世話クラブ制度を取り入れます。世話クラブ毎に一クラブをサブ世話クラブとして位置付け、年2回程度サブ世話クラブに奨学生が赴き卓和等の交流を行っていただきます。

【2018-2019年度奨学生・カウンセラー研修会】

今年度2510地区では、新規奨学生12名、継続奨学生5名で計17名となります。小樽南RCでは、小樽商科大学在籍で韓国からの奨学生金仁瑛(キム インヨン)さんを受入れ、カウンセラーとして地山敬胤会員にお世話して頂きます。奨学生が例会に参加された際には、気軽に声をかけていただき、親身に接して頂きますようよろしくお願いいたします。

●メーキャップ受け付け

◆平成30年4月13日(金)

佐藤 慶一氏、星野 昭雄氏、下中 博文氏、平松 正人氏、久末 智章氏、宮本 孝雄氏、上参郷光祐氏、安田 由美子氏(小樽RC)

芸術の村 見学



江戸時代から天然の良港として知られていた小樽は、明治初年から北海道開発の起点港として発進し、1880(明治13)年の幌内鉄道開通により、陸海の物流拠点として驚異的な発展をします。

小樽芸術村は、その物流を担っていた旧高橋倉庫や旧荒田商会、そして北海道開発の資金調達を担っていた旧三井銀行小樽支店、旧北海道拓殖銀行小樽支店の4棟の建造物を保存・公開すると同時にその時代を華やかに彩ってきた日本や世界の優れた美術品・工芸品を展示しています。

北海道に生まれ育てられたわが社は、長年のみなさまのご恩に報いる手段の一つとして、「小樽芸術村」を開設いたしました。豊かな気持ちと感動する心を育み、文化・芸術の素晴らしさを世界に発信していく場所にしていきたいと願っています。

株式会社ニトリホールディングス
代表取締役会長 似鳥 昭雄



2018-19年度 R I 第2510地区 地区研修・協議会 開催



会場：札幌パークホテル 2018.4.15(SUN)